

事業概要説明シート

事務事業番号

10101020011

事務事業名	ごみ減量化対策事業(減量総務課)		
事業開始年度	2002(H14)年度	担当部署	環境事業部 減量総務課

根拠法令	枚方市廃棄物の減量及び適正処理の促進等に関する条例、枚方市証紙条例
実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託又は指定管理(委託先又は指定管理者:)
	<input checked="" type="checkbox"/> その他(手数料徴収の手段である証紙について、民間事業者に売りさばきを委託している。)

目的(何のために)	循環型社会の構築をめざし、ごみ処理の適正化やごみ減量化対策を推進することにより、ごみの削減を図る。
-----------	---

対象(誰・何を対象に)	市民、事業者
-------------	--------

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・大型ごみ処理に係る手数料の徴収及びそれらの徴収のための証紙の適正な管理を行っている。 ・事業系ごみ処理手数料の見直しや一般家庭ごみの有料化に向けた検討を行っている。 ・ごみの適正処理やリサイクルを推進するため、一般廃棄物収集運搬業の許可及び一般廃棄物再生利用業の指定を行っている。
------	---

類似事業	
------	--

事業の必要性	環境負荷の少ない循環型社会の構築の構築に向けて、ごみ処理の適正化やごみ減量化対策を推進するため、当該事業は必要である。
--------	---

コスト		H23年度決算		H24年度決算		H25年度当初予算	
		従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費
正職員	1.51人	12,216千円	2.40人	19,200千円	2.40人	18,974千円	
再任用職員	0.10人	345千円		0千円		0千円	
非常勤職員等							
人件費計(A)		12,561千円		19,200千円		18,974千円	
直接経費(B)		3,702千円		3,455千円		5,728千円	
総事業費(A+B)		16,263千円		22,655千円		24,702千円	

財源内訳		H23年度決算		H24年度決算		H25年度当初予算	
国庫支出金			千円		千円		千円
府支出金			千円		千円		千円
受益者負担(使用料等)			千円		千円		千円
その他			千円		千円		千円
一般財源		16,263千円		22,655千円		24,702千円	

平成24年度事業費の主な内訳(人件費除く)	内 容	金 額
	衛生手数料徴収経費 証紙売りさばき手数料	2,789千円
	衛生手数料徴収経費 諸経費(印刷製本費616 還付金49)	665千円
		千円

事業概要説明シート

事務事業番号

10101020011

事務事業名	ごみ減量化対策事業(減量総務課)		
事業開始年度	2002(H14)年度	担当部署	環境事業部 減量総務課

	活動指標もしくは成果指標	単位	H23年度	H24年度	H25年度(見込み)
活動実績	① ごみ焼却量	トン	100,049	99,924	93,865
	②				
	③				
単位当たりコスト (総事業費/活動指標)	① 事業費/ごみ焼却量	円	163	227	263
	②				
	③				

成果目標 (目標とする成果)	<ul style="list-style-type: none"> ごみ処理の適正化やごみの減量化を図るため、事業系ごみ処理手数料の改定や一般家庭ごみの有料化に向けた検討を行う。 一般廃棄物収集運搬業の許可及び一般廃棄物再生利用業の指定を行うことにより、ごみの適正処理やリサイクルを推進する。
-------------------	---

比較参考値 (他自治体での事業の例など)	<ul style="list-style-type: none"> 事業系ごみについては、大阪府内の多くの自治体で処理手数料の見直しが進められている。 <大阪府内で平成24年度以降に事業系ごみ処理手数料の改定を行った自治体の改定後の額> 大阪市:90円/10kg、池田市:60円/10kg、吹田市:105円/10kg、豊中市:87円/10kg (四條畷市と交野市は平成25年10月に90円/10kg) 家庭系ごみについては、平成19年6月に環境省が「一般廃棄物処理有料化の手引き」を作成しており、全国的にも有料化が進められている。大阪府内では、岸和田市や泉大津市などで有料化が実施されている。
-------------------------	--

特記事項	平成14年4月 大型ごみの有料化を実施 平成25年10月 事業系ごみ処理手数料の改定を実施(90円/10kg)
------	--

一次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策(平成24年度)	現状のまま継続	引き続き、ごみの減量化と適正処理のため、事業を継続して行う。
--	---------	--------------------------------

一次評価結果(平成24年度)	手数料の見直しや家庭系ごみの有料化に向けた検討が必要では	
----------------	------------------------------	--

二次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策	現状のまま継続(改善済み)	事業系ごみ処理手数料の改定を行った。また、一般家庭ごみの有料化について、廃棄物減量等推進審議会の答申を踏まえ、他市の事例等も参考に研究を進める。
----------------------------------	---------------	--